報道資料

くらしの中に
総務省
MIC Ministry of Internal Affairs and Communications

令和３年10月15日
近畿総合通信局

情報を「伝える」から「伝わる」へ

－「防災情報通信セミナー2021」を開催－

近畿総合通信局（局長：淵江　淳（ふちえ　あつし））は、12月１日（水）に近畿地方非常通信協議会及び近畿情報通信協議会との共催により、「防災情報通信セミナー2021」を開催します。

１　開催日時及び会場

日時：令和３年12月１日(水)
講演会:13時00分から16時45分まで（開場12時30分）
展示会:17時30分までご覧いただけます。

会場：ＫＫＲホテル大阪 ３階（講演会：銀河、展示会：曙）
（大阪市中央区馬場町２－24）

２　セミナーの概要、申込み方法

本セミナーでは、近年頻発する風水害から被害を最小限に抑えるため、風水害発生時の避難情報と住民の避難行動をテーマに講演会及び展示会を実施します。

【講演会】（３講演実施）

・演題：防災気象情報の活用について
～「自らの命は自らが守る」社会の構築に向けて～
講師:山本 善弘 氏(大阪管区気象台 気象防災部 気象防災情報調整官)

・演題:「防災チャットボット(SOCDA)」が実現する災害情報の把握と提供
講師:萩行 正嗣 氏（株式会社ウェザーニューズ 防災チャットボットプロジェクト）

・演題：防災情報は、だれのもの？　～共に育む知識と知恵～
講師:近藤 誠司 氏（関西大学 社会安全学部 准教授）

【展示会】

・防災情報伝達システムや各種防災関連機器の展示

※ 詳細及び申し込み方法は、チラシをご覧ください。

３　参加定員

100名　（参加費無料。どなたでも参加いただけます。）

※　参加者におかれましては、新型コロナウイルス感染症感染防止対策へのご協力をお願いいたします。詳細は別紙をご覧ください。

連絡先:近畿総合通信局 防災対策推進室
（担当：古積、牧村、渡辺）
電　話：０６－６９４２－８５０４

別紙

新型コロナウイルス感染症感染防止対策へのご協力のお願い

参加者におかれましては、新型コロナウイルス感染症防止対策として、以下の事項につき、ご理解の上、ご協力をお願いします。

・マスクの持参・着用をお願いします。
・会場到着後に手指洗浄の敢行をお願いします。
・会場（講演会場及び展示会場）入口にはアルコール消毒薬を設置しますので、入室前に消毒対応をお願いします。
・会場（講演会場及び展示会場）入口で非接触型検温計により、検温を実施いたしますのでご協力をお願いします。
・会場（講演会場及び展示会場）内での大声での会話や近接した距離での談笑の自粛をお願いします。
・会場（講演会場及び展示会場）内は、参加者同士の距離を一定程度確保するようなレイアウトにします。
・参加希望者に対して、事前に健康チェック表を送付しますのでセミナー当日の健康状態を確認し、セミナー当日受付へご提出をお願いします。体温が37.5度以上である場合やすべての項目が「なし」もしくは「いいえ」でない場合は、参加をご遠慮ください。
・展示会場については、密集状態を避けるため入場を制限する場合がありますのであらかじめご了承ください。

防災情報通信セミナー2021

情報を「伝える」から「伝わる」へ

近年頻発する風水害から被害を最小限に抑えるため、風水害発生時の避難情報と住民の避難行動をテーマに講演会と展示会を開催します。

聴講無料

日時 12月1日（水） 13:00～16:45

場所 KKRホテル大阪 3階「銀河」（大阪市中央区馬場町2－24）

定員 １００名（お申込み方法は次項をご覧ください。）

講演１ 防災気象情報の活用について ～「自らの命は自らが守る」社会の構築に向けて～

講師：山本 善弘 氏 （大阪管区気象台 気象防災部 気象防災情報調整官）

多発する豪雨災害に備えて、「自らの命は自らが守る」社会の構築が重要となっています。避難情報等の発令の判断、企業の防災対応、住民の避難行動には、防災気象情報は欠かせません。近年の豪雨被害などを振り返り、気象警報やキキクル（危険度分布）などについて、気象庁ホームページでの活用を紹介しながら説明します。

講演２ 「防災チャットボット（SOCDA）」が実現する災害情報の把握と提供

講師：萩行 正嗣 氏 （株式会社ウェザーニューズ 防災チャットボットプロジェクト）

防災チャットボット（SOCDA）は、国家プロジェクトで研究開発を進めています。LINEを活用し国民一人ひとりの避難と災害対応機関の意思決定を支援するシステムです。昨年から導入自治体も増え、実災害でも活用されてきています。本セミナーでは、システム概要と社会実装における成果と課題、展望等を、実際の事例と合わせてお話しします。

講演３ 防災情報は、だれのもの？ ～共に育む知識と知恵～

講師：近藤 誠司 氏 （関西大学社会安全学部 准教授）

とみに高度化されてきた防災情報とテクノロジーの数々。しかし、不足や課題を唱える声は後を絶ちません。その根底には、情報が自分のモノ、自分達のコトとして受け止めきれない「情報のオーナーシップの欠如」という問題があります。この閉塞を乗り越えるための糸口を、実践事例をふまえながら皆さんと考えていきます。

同時開催

防災関連機器 展示会（17:30まで 3階「曙」）

開催テーマに沿った展示を中心に、発災時に有効な防災情報伝達システムや各種防災機器から、最新の機器8点を展示し、防災・減災対策の整備の参考となる情報を提供いたします。

主催：総務省近畿総合通信局、近畿地方非常通信協議会、近畿情報通信協議会

お問い合わせ：総務省 近畿総合通信局 防災対策推進室 TEL（06）6942－8504

防災情報通信セミナー2021プログラム

開場　12:30

予定時間		講　演　会	展　示　会
13:00-13:05	5分	開会・主催者挨拶	13:00～17:30 開催時間は、都合により変更する場合があります。
13:05-14:10	65分	講演1　防災気象情報の活用について ～「自らの命は自らが守る」社会の構築に向けて～ 大阪管区気象台　気象防災部　気象防災情報調整官 山本　善弘 氏	
14:10-14:20	10分	休憩	
14:20-15:25	65分	講演2「防災チャットボット(SOCDA)」が実現する災害情報の把握と提供 株式会社ウェザーニューズ　防災チャットボットプロジェクト 萩行　正嗣 氏	
15:25-15:35	10分	休憩	
15:35-16:40	65分	講演3　防災情報は、だれのもの？ ～共に育む知識と知恵～ 関西大学　社会安全学部　准教授　近藤　誠司　氏	
16:40-16:45	5分	閉会	

※予定時間は、多少前後する場合がありますので、あらかじめご注意ください。

お申込み方法等

セミナーへの参加を希望される方は、下記の要領により、電子メールでお申込みください。
定員に達した時点で締め切らせていただきます。

（1）申込み先メールアドレス　d-seminar/atmark/soumu.go.jp
（迷惑メール防止のため、「@」を「/atmark/」と表示しております。送信の際には、「/atmark/」を「@」に変更してください。）

（2）申込み方法
件名を「防災情報通信セミナー講演会申込み」とし、メール本文に①所属企業・団体名、②部署・役職、③氏名、④メールアドレス、⑤連絡先電話番号を記載して送信してください。

（3）申込みの締切り
令和3年11月17日（水）

（4）注意事項
・申込みいただいた方には、後日、電子メールにより受付の完了をお知らせいたします。
その際に健康チェックシートを送付しますので、必要事項を記入うえ、セミナー当日受付へ提出をお願いいたします。
・記載頂いた個人情報は、今回のセミナーへの参加に関する手続きのみに使用し、第三者に開示・提供・預託することはありません。ただし、参加者等から新型コロナウィルス感染症が発生した場合は、参加者名簿を保健所等公的機関へ提供することがございますのでご了承ください。
・展示会は、参加申込み不要で、ご自由に見学できます。

会場のご案内

KKRホテル大阪　（大阪市中央区馬場町2-24）　3階　（講演会場:「銀河」、展示会場:「曙」）
JR環状線「森ノ宮駅」下車　北出口より西へ徒歩10分
地下鉄中央線・長堀鶴見緑地線「森ノ宮駅」下車　7番B出口より西へ徒歩10分
地下鉄中央線・谷町線「谷町四丁目駅」下車　9番出口より東へ徒歩10分